
プロジェクト 適用後レビューの計画策定についての意見の募集

項目 第 10 回適正手続監督委員会で聞かれた意見

本資料の目的

1. 本資料は、第 10 回適正手続監督委員会（2016 年 12 月 21 日開催）で議論された適用後レビューの計画策定についての意見の募集に関して、聞かれた主な意見をまとめたものである。

第 10 回適正手続監督委員会で聞かれた意見

2. 過去に開発した全ての会計基準を対象に意見を募集する方法は、適切であると考えられ、会計基準の内容や過去の議論の状況などを示していただいている点は、過去のことを思い出すのに役立つほか、例えば若い社員の教育資料としても使える。寄せられるコメントは、いくつかのものに集中する可能性があり、特に四半期については議論が繰り返される可能性があるが、それらに対してしっかりと議論を行い、対応することが必要であると考えます。
3. これまでの経緯からこの意見募集を行うことになったことは理解しており、それ自体に反対はしないが、リソースに限りがある中、優先順位には留意されたい。また、コンバージェンスした会計基準については、多くの議論を経てコンセンサスを得たものであり、相当の理由がない限りは変更すべきではないと考える。
4. 仮に相当多くのコメントが寄せられた場合、現時点ですでにリソースが不足している中で、コメントへの対応が可能かどうかは懸念がある。IASB 全体の問題ではあるが、研究員の増加やその他の取組みなどを考えておく必要があるのではないか。

以 上